



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第26巻
第4号) 編集後記・編集委員・購読
要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第26巻第4号) 編集後記・編集委員・購読要
項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1980, 26(4): 510-510

ISSUE DATE:

1980-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122618>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 26 巻 第 4 号

1980年4月

オキシニン酸による実験的高尿酸血症—特に尿酸沈着と尿 pH について—竹内 秀雄・ほか	387
尿路結石症の研究—尿中尿酸測定法の検討—鈴木 孝治	393
Computed Tomography (CT) による膀胱, 前立腺疾患の研究小野 秀太	401
腎癌ステージングにおける血管像の意義福岡 洋・ほか	419
腎腫瘍に対する経腹式腎摘出術—腎茎血管の処理について—増田富士男・ほか	427
当教室における過去10年間(1969.4~1979.3)の 原発性尿管癌の治療成績内藤 克輔・ほか	433
Congenital mesoblastic nephroma:	
症例報告および文献的考察(英文)矢崎 恒忠・ほか	441
幼児にみられた出血性単純性腎囊胞山本 啓介・甲野 三郎	449
膀胱前腔および尿道神経線維腫の1例山本 啓介・ほか	453
Cis-platin, Vinblastine, Bleomycin の三者併用化学療法後に脳転移を きたした非セミノーマ性睾丸腫瘍の1症例に対する治療経験林正 健二・ほか	459
XYX 症候群の1例門脇 和臣・石橋 晃	465
Anti-androgen 剤の前立腺肥大症にたいする効果の病理組織学的研究 —TSAA-291 投与前後の前立腺生検像の比較検討—友吉 唯夫・ほか	471
前立腺癌に対する Estramustine Phosphate の 臨床効果に関する検討塚本 泰司・ほか	485
神経因性膀胱に対するロバベロンの使用成績について美川 郁夫・ほか	497
尿路セラチア感染症に対する Bakter 錠の使用経験滝本 至得・ほか	505

CONTENTS

Experimental Hyperuricemia—Urate Deposition and Urinary pH H. Takeuchi et al.	387
Studies on Urolithiasis: The Evaluation of the Method of Determining Urinary Oxalate K. Suzuki	393
Computed Tomographic Studies on Prostate and Bladder Diseases S. Ono	401
The Value of Angiographic Features in Staging of Renal Cell Carcinoma H. Fukuoka et al.	419
Radical Transabdominal Nephrectomy for Renal Tumor: Management of the Renal Vessels F. Masuda et al.	427
A Clinical Survey of 23 Ureteral Carcinomas K. Naito et al.	433
Congenital Mesoblastic Nephroma: A Case Report and Review of Literature T. Yazaki et al.	441
Hemorrhagic Simple Renal Cyst in Children K. Yamamoto and S. Kohno	449
Prevesical and Urethral Neurofibroma: Report of a Case K. Yamamoto et al.	453
A Case of Non-Seminomatous Testicular Cancer, Which Had Cerebral Metastasis after Chemotherapy of Cis-Platin, Vinblastine and Bleomycin K. Rinsho et al.	459
XYX Syndrome: Report of a Case K. Kadowaki and A. Ishibashi	465
A Pathohistological Study on the Effects of an Anti-Androgen, TSAA-291, on Benign Prostatic Hyperplasia T. Tomoyoshi et al.	471
Clinical Evaluation of Estramustine Phosphate (Estracyt) for the Patients with Adenocarcinoma of the Prostate T. Tsukamoto et al.	485
Effect of Robaveron on Neurogenic Bladder I. Mikawa et al.	497
Clinical Effect of Bakter Tablets in the Treatment of Urinary Tract Infections Due to Serratia Y. Takimoto et al.	505

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

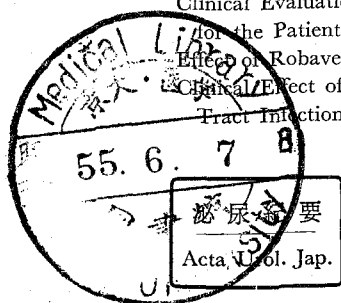
Department of Urology, Faculty of Medicine

Kyoto University, Kyoto Japan 606

京都大学医学部泌尿器科学教室

禁 帯 出

到着後1ヶ月間



編 集 後 記

(9)

独創性ということがよく議論される。「研究は独創的でなくてはならない」「わが国では独創的研究が少ない」といったように、筆者もわが国で独創的な研究がより多くなされ、ノーベル賞の1つや2つは時々日本人がもらってくれることを切望している一人である。が忘れてはならないことがある。

まず、独創的であるためには、すでにあるもの、すでになされたものよりも優れていなければならない。勝っていなければならない。

また、独創的な研究が生れるためには、いろいろな背景が、条件が必要である。多様性を尊ぶ社会でなくてはならない。失敗を恐れない研究者でなくてはならず、その失敗を容す環境でなくてはならない。何よりも、寝食を忘れて全エネルギーを研究に傾注する気力と体力を有する多くの研究者がいなければならない。これらのことは当然と言ってもしまえばそれまでだが、実は大変なことである。

真の独創的研究は、ちょっとやさそとでは出来ないことを認識するのも、よりよい研究を行う上で必要であろう。
(O. Y.)

編 集 委 員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 香 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主幹)	

購 読 要 項

1. 発行は原則として毎月とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料と 5,000 円 (送料とも) 前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名 (フリガナ)、住所 (雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は 400 字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。稿訳の実費は申し受けません。
4. 英文原稿の場合はタイプでダブルスペース打とし、和文表題と英文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, PH などを使用し、は不要です。また BDN IVP NPN PSP TUR など、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。(論文題名は自由です)
文献名は正式略称を用いてください。
例：日泌尿会誌、臨床皮泌、皮と泌、泌尿紀要、臨泌；J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
B 単行本の場合 著者氏名：書名、版数、Vol. 数、p. 数、発行所、出版地、年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第26巻 第4号	1980年4月25日 印刷	1980年4月30日 発行
創刊 稲田 務	顧問 加藤 篤二	定価 500 円 (送料別)
〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室 電話 (075) 751-3327 (直通)		
発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
印刷所 山代印刷株式会社	京都市上京区寺之内通小川西入	
